

## 森の中で甲虫を探そう

- 1 日 時：平成30年7月8日（日）  
午前の部 11：00～12：00  
午後の部 13：15～14：15
- 2 場 所：福井ふるさと学びの森（大野市 自然保護センター自然観察の森）
- 3 参加者：19人（大人10人、子ども9人）
- 4 講 師：伊藤 勝幸さん（自然観察指導員の会）
- 5 主 催：福井県自然保護センター、福井県里山里海湖研究所
- 6 イベントのようす：



アキアカネを見つけたよ



暑い日でしたが、森の中は爽やかです。



どんな昆虫が見つかるかな？

前日までの大雨に開催が心配されましたが、天気が回復し、昆虫が大好きな親子が集まってくれました。初めに、講師の伊藤勝幸さんが、雨がたくさん降った後はカブトムシなどの甲虫が探しにくいけれど、森の中にはトンボやチョウなどいろいろな種類の昆虫がいるので、たくさん探してみようと説明してくれました。

各々、虫取り網や虫かごを持って、昆虫探しに出発です。伊藤さんがアキアカネを捕まえて、その生態を説明してくれました。夏は暑さを避けるために山へ移動し、中には標高 2,000 メートルの高さまで行くものもいるそうです。

妻平湿原では、皆で昆虫採集をしました。子ども達はキトンボやカワトンボを捕まえて、観察していました。オニヤンマを捕まえようと頑張っている子もいましたよ。その他、ニワハンミョウ、ヒメギス、ザトウムシなど、いろいろな昆虫を探ことができ、子ども達はとてもうれしそうでした。

せっかくなので、カブトムシやクワガタムシが集まりやすいクヌギの木まで行って探してみましたが、やはりいませんでした。夜になると樹液に集まり探しやすいですが、夜の森は熊などの危険もあるので、注意が必要です。

自然保護センターに戻った後は、希望者に1匹ずつクワガタムシが配られました。伊藤さんからは、家で虫を飼育するときは、生態系を乱さないよう、気軽に山に放さず責任を持って最後まで飼うようにとのお話がありました。